

唐 建 道 第 1 7 号

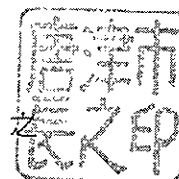
平成20年10月20日

国土交通省 道路局長 様

唐津市西城内1番1号

唐津市

唐津市長 坂 井 俊 之



今後の道路行政についての意見の提出について（回答）

平成20年9月19日付け国道企第37号にて依頼がありました標記の件について次のとおり回答いたします。

1 回答文

別紙のとおり

本市を含め地方が一番懸念するところは、道路特定財源の一般財源化により、今後の地方の道路整備計画の減速、及び、切捨てが起こるのではないかとことです。

宮崎県の東国原知事が「命の道路」と仰ったように、社会資本整備が遅れた地方にとっては社会資本、特に道路整備促進なしにはその地域の発展はありえないのであります。

大都市部の「もう道路は要らない。」という意見に押しつぶされることなく、今後も、真に必要な道路の整備促進にご尽力いただきますようお願いいたします。

○ 現状

本市は九州最大の都市福岡市と県都佐賀市のどちらも約50キロの距離に位置しており、高速道路網が整備されていれば40分程度では行き来でき、豊かな農水産物の生産地、虹ノ松原など多彩な自然等に恵まれた観光地、企業立地等として多種の発展要素が考えられるが、高規格道路整備中の現在は、その2倍の時間を必要とするのが現状であります。

○ 課題

福岡市と佐賀市の両市との「モノ」の流れ、「ヒト」の流れをいかにスムーズに行うか、作り出すか、そして、現在整備中の港を利用した物流とヒトの流れの活性化を図ることが本市発展の最大の課題であります。

この目標を実現すべく高規格道路として建設推進している西九州自動車道及び佐賀・唐津道路の早期完成は、まさに、本市発展の命運を握るものと考えております。

特に、西九州自動車道は福岡市という九州最大の文化経済圏に直結する道路であり、本市はもとより伊万里市、松浦市等、この道路沿線の北西九州の都市におきましては、福岡とヒト・モノ・文化をリアルタイムに共有するための重要な手段であり、地方分権の流れに沿うものとして、特に強く早期完成を望むものであります。

本市は合併を期に新市の将来像の基本理念として定めた「響創のまちづくり」に沿って、「生涯安全安心都市」「環境共生都市」「創造活力産業都市」「観光文化交流都市」「未来志向創造都市」の5つの将来都市像を目指しています。

特に、多彩な産業構造への転換を図り想像力に富んだ活力ある創造活力産業都市、多くの地域資源、観光資源を活かした魅力ある観光文化交流都市を実現するためには、まず、福岡都市圏等への高規格道路網の整備なくしてはありえず、他の都市像のいずれも道路整備というものが直接間接に関わっており、本市の目指す将来像は道路整備が重要な鍵を握っていると言っても過言ではありません。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

佐賀県唐津市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上	高規格道路網の整備促進 (西九州自動車道の早期完成)	九州最大の福岡都市圏との連絡強化により、本市の基幹産業である農水産業はもとより、商工業、観光業等いろいろな方面での地域の活性化が期待される。	